

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（山田中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>小学校バス通学の可能な距離の目安が3kmとありますが、距離だけでなく通学にかかる時間も考慮していただけたらと思います。 現在の小学校の登校班でも、人数が少ない班は、曜日によって1人になってしまう日もあり、距離が長くなると防犯の面でも心配です。</p>	<p>小学校でバス通学等を利用できる可能な距離の目安をおおむね3 km以上とし、その区域の集落等の状況等を踏まえながら対応していきます。 通学路の変更に伴う危険箇所の再点検を行い、防犯面を含めて通学の安全対策に努めます。 (計画(案)で小学校でバス通学等ができる距離を3 km以上から2 km以上としました。)</p>
<p>統合の場合、学校名の変更も検討すべきと考えます。山田と東兎は、玉野東小学校、中学校など。 基本的に、山田小学校の統合は、反対です。小学校低学年で、徒歩通学は、無理じゃないですか。</p>	<p>学校を再編した場合には、新たな学校という意識が芽生えるように、新しい校名、校歌、校章などの検討を行います。 徒歩通学では、1 kmで約15分、3 kmで45分～50分程度を見込んでいます。 荘内小では、低学年でも徒歩で3 km以上の距離を小学校まで通っています。なお、国の基準においても通学距離・時間の目安は4 km、1時間程度とされていますが、今回4 kmから3 kmに見直し、1 km短くしております。(計画(案)で小学生の徒歩通学距離をさらに1 km短くし、2 kmとしました。)</p>
<p>吸収される側の小学校、中学校は一律バス通学を認めて定期代金の補助をお願いします。</p>	<p>市内の小中学校全体に関わる計画のため、全市的に統一した基準のもとでバス通学の範囲も決める必要があります。 国の遠距離バス通学の範囲は学校までの距離を基準としており、再編によって通う学校が変わる児童のみを対象として、一律バス通学を認めることは考えていません。 今回の計画(素案)では、学校までの通学距離が小学校は3 km以上、中学校は6 km以上については、通学バスに係る費用負担は求めないことにしています。(計画(案)で小学生は3 km以上から2 km以上としました。)</p>
<p>山田中学校に入学希望ですが山田中学校を希望すると東兎中学に転入になると言う事でしょうか。あまり乗り気じゃありません。</p>	<p>計画(素案)では、令和9年度に山田中学校と東兎中学校の統合としているため、お子様の学年によっては再編後の中学校へ途中から通うことになります。</p>
<p>胸上小学校より山田小学校のほうが建物が綺麗です 充分に人数もおさまります 冬に廊下が外だと寒いです なぜ、胸上になったのでしょうか。</p>	<p>小学校の再編は、複式学級の解消や単学級の解消、市全体の学校の配置等から再編後の学校や時期を選定しています。 山田小学校は、令和10年度には複式学級が見込まれており、統合後に使用する場合、胸上小学校は必要な教室数を有していますが、山田小学校は教室数が不足していることや、再編後の地域のほぼ中心に位置しているのは胸上小学校となっていることから、総合的に判断して胸上小学校となっています。</p>
<p>市民の意見をきかずして地元住民は怒ってますよ 市民全員の意見を聞いてからまとめた方が良かったのではないのでしょうか 子供の気持ちを考えると受験など情緒不安定な時期に可哀想です 移動しなくてはならない生徒に対してそれなりの特典は付けた方が良くと思います 勉強時間や疲れ具合が変わりますからね</p>	<p>令和5年に山田中学校、山田小学校、後閑小学校のPTAから適正規模・適正配置化計画をスピード感をもって進めるよう玉野市に対して要望を受けており、計画(素案)としております。</p>
<p>後閑地区住まいです。統合予定の学校(胸上)より近い学校(田井)へ変更した場合でも、バス通学費用は保護者負担になるのでしょうか。 また、2年生で転校になってしまうのがかわいそうだから最初から統合先に通わせたい場合でも、バスの通学費用は6年間保護者負担になるのでしょうか。 もし車で送り迎えをする場合、どこかの登校班に入れてもらうことは可能でしょうか。現状、入れてもらえてる人と、入れてもらえてない人がいるそうです。</p>	<p>現在想定している学区では後閑地区の指定学校は胸上小学校となります。 このため、指定学校を変更して田井小学校へ通う場合、バス通学の費用は保護者負担となります。 また、自家用車で送迎する場合の登校班の受け入れについては、該当する登校班の状況にもよりますので個別にご相談ください。 (計画(案)にて、後閑地区には、統合後から令和15年度までは学区に調整区域を設定したため、バス通学の費用等も含み個別にご相談ください。)</p>
<p>統合の方向で話が進んでいますが、それまでの期間、見据えて転校も可能だと書類が届きました。これにより転校者が増え、現在の学校に残った子供達は人数によっては複式学級になるのでしょうか？ また胸上小学校の耐震基準は問題ないのでしょうか？ 登校方法はどうかのでしょうか？</p>	<p>先を見据えて、どの程度の児童が指定学校の変更をするかによりますが、現時点では複式学級になるかどうかは分かりません。 胸上小学校の校舎は、昭和57年以降に建築されているため、新耐震基準となっていることから耐震性には問題ないものと考えています。 小学校への登校方法は、通学距離が3 km以内については徒歩となり、おおむね3 km以上の区域は通学バス等になります。 (計画(案)で小学生は3 km以上から2 km以上としました。)</p>

地域説明会の申込時にいただいた質問等への回答（山田中学校区）

申込時質問事項	回答
<p>胸上小学校になった場合、どのルートで登下校するのか具体的に知りたい。 危険な箇所がありそうだが、その対策はどうするのか具体的に知りたい。</p>	<p>具体的な通学ルートや待合場所などは、計画策定後に再編準備委員会の中で話し合われます。その際、児童が安全に通学できるよう通学路や期間箇所への対策を決めていきます。</p>
<p>放課後児童クラブは希望すれば必ず入れるのか。</p>	<p>放課後児童クラブの担当課（こどもみらい課）に確認したところ、再編後も放課後児童クラブに希望者が入れるようにしていくとことです。</p>
<p>山田小学校で取り組んでいる良さや活動をどのぐらい残してもらえるのか。 働きかけるとか検討するのではなく具体的な内容を教えてもらいたいです。</p>	<p>再編前から学校間の合同授業や行事等の交流事業を計画的に実施することにはしていますが、各学校が取り組んでいる活動や伝統を再編後の学校にどのように活かしていくか、再編準備委員会の中で話し合っていくことにしています。</p>